

令和6年6月10日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和6年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」の募集を開始します

～社会資本を活かした魅力ある地域づくりを応援～

国土交通省は本日より、令和6年度「手づくり郷土賞」の募集を開始します。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、今年度で39回目を迎える国土交通大臣表彰です。同賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

<募集概要>

○募集期間：令和6年6月10日（月）～令和6年8月9日（金）

○募集対象：地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体的に表彰する「**手づくり郷土賞（一般部門）**」と、これまでに受賞したもののうち一層の発展のあったものを表彰する「**手づくり郷土賞（大賞部門）**」の2部門にて実施。

○応募団体：地域の社会資本を有効活用し、地域づくり等に取り組む活動団体が単体または共同で応募。（同一の社会資本に関して一体的な活動を行っている複数の活動団体が共同で応募可能）また、社会資本を管理する団体（都道府県、市区町村等）と共同で応募することも可能。

○応募方法：応募資料を8月9日（金）までに、電子データで提出。

詳細は関東地方整備局ホームページ（URLは別紙）をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部 広域計画課

電話：048-601-3151（代表） メールアドレス：ktr-chiiki@gxb.mlit.go.jp

広域計画課 課長 千葉 直志（内線：3211）

課長補佐 青木 正敏（内線：3214）

～ 社会資本(道路・河川・公園・建築物等)を活用した 皆様の取組をご応募ください！ ～

【令和5年度 一般部門受賞(関東地方整備局管内)】

★市民手づくりの本格的自然歩道「守谷野鳥のみち」 ～市街地隣接大規模未利用緑地の戦略的活用～(茨城県 守谷市)



中学生による作業(ヒノキ原木の皮むき)



完成した木道(総ヒノキづくり)

<活動内容>

放置された大規模未利用緑地に不法投棄ごみが増加し、住環境が悪化。近隣小中学生とごみ撤去から始め、本格的な木道を整備し、補修・防腐塗装、周辺の草刈り等の維持管理作業を実施している。自然歩道を整備したことで、市内外から年間5～10万人が訪れるようになり、転入者も見られるようになった。近隣小中学生、企業(つくばエクスプレス等)、守谷市と協力しながら、大規模緑地を維持しつつ、緑地保全意識の増進、景観・雰囲気を加味した良質な社会資本の形成とその魅力づくりに貢献している。

<地域活動団体>

民間非営利任意団体・守谷市観光協会

<対象となる社会資本>

守谷野鳥のみち・守谷城址公園 ※管理者:守谷市

★人が集まり交流する都市公園へ ～地域をつなぐホタル復活プロジェクト～ (千葉県 君津市)



土手の土壌改良



大道沢公園に蛍が飛んだ

<活動内容>

大道沢にホタルが飛び交う環境を取り戻すため、地域で活動する仲間が集い活動を開始。公園内の小川に蛇籠を敷設し、土手の土壌改良を行う等、ホタルが生息できる環境を整備。公園全域のごみ収集なども行っている。また、小学校との協働活動として、生きもの調査やホタル幼虫の放流、環境や地域についての環境学習を行い、子ども達と地域に根ざした活動を展開。地域の文化祭等でパネル展示も実施。ホタルが飛び交う都市公園を実現させたことで、地域コミュニティが形成され、地域の交流が深まっている。

<地域活動団体>

大道沢公園ホタルプロジェクト

<対象となる社会資本>

大道沢公園・大道沢北公園 ※管理者:君津市

応募要領・用紙等は、関東地方整備局のホームページからダウンロードできます。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/chiiki/index00000017.html>

